

ばばだべり！
JTサンダーズ広島



久原 大輝

ここまでのリーグ戦は、12勝2敗と大きく白星が先行する結果となり、暫定ではあるが10チーム中3位。良いスタートダッシュを切れた。2、3日は前年



12勝目を挙げた後の記念撮影 (3日)

◎ 好調の今こそ課題克服

王者の名古屋を相手に2連勝を飾り、チームの雰囲気も目を追うごとに良くなっている。

懸念点もある。11月18日の東レ戦以降の全6試合で、第1セットを相手に先取されていることだ。2セット目以降は、徐々に自分たちのセールスポイントである、強力なサーブとディフェンスが機能し始めて、逆転勝利を収めている。

第1セットの入りから自分たちがやりたいバレーボールを展開できるかが、今後、さらに勝利を積み重ねるための、克服すべき課題だろう。ロサノ監督も「結果が出ている今こそ、課題に目を向けて、この課題をみんなで乗り越えることが優勝するためには大事になるんだ」と練習でメッセージを送った。

大きく勝ち越していることは今後の自信にするべきだが、まだ何も成し遂げたわけではない。これからも、選手、スタッフが一丸となり試行錯誤しながら成長していきたい。

(JT広島マネジャー)